



▲震災に負けず粘り強い子になって、町立保育所満了式



▲鏡石中学校卒業式が行われた午後には地震に見舞われました



▲震災に負けず全員が無事に卒園出来ました。鏡石幼稚園卒園式



▲一小平T Aらが壊れた校舎から子供たちの机などを、仮校舎として使用する二小や構造改善センターへ運び出しました



▲鏡石幼稚園では震災の日から教室のカレンダーは止まったままでした



▲地震で校舎が使用できないため、公民館での卒業式となった鏡石第一小学校

## 東日本大震災ルポ

### 震災と子どもたち

震災は、子供たちにも大きな影響を及ぼしている。

震災当日、多くの子供たちが学校で震災に遭遇し、けが人は出なかつたものの、年度末の子供たちにとって節目の時期に避難を強いられることとなった。

新学期になつても一小平や中学校では、校舎等が使用できないため仮校舎や特別態勢で授業を行っている。また、原発事故の影響で、自由に外で活動もできない状況である。

しかし、このような中でも子供たちは元気に笑顔で頑張っている。

この笑顔を守るのが我々大人の役目である。一小平の子供たちを受け入れる事になった二小平の鈴木校長先生が入学式で「私たちは町の子供たち全員を生徒と思つて教育する気持ちです」と挨拶されたのが印象的だった。

子供たちが、明るい未来に進めるよう、我々大人が、再び笑顔あふれる鏡石町を作っていかなければならないと感じた。

〈文責 広報記者〉



▲仮校舎でも元気な笑顔の子供たち



▲一小平の子供たちはバスで仮校舎の二小平や構造改善センターへ



▲二小平の新入生も今年は一小平の友達と一緒に勉強



広報かがみいし5月号

発行/福島県鏡石町役場  
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345番地  
電話/0248(62)2111(代表) URL/http://www.town.angamitshi.fukushima.jp/  
編集/総務課 印刷/トキワ印刷株式会社

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使用しています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、パワンスの優れた「種樹→育成→採集→運送」のサイクルを通じて森林保全を行っています。

